

高等学校 令和7年度（1 学年用） 教科 国語 科目 言語文化			
教 科：	国語	科 目：	言語文化
対象学年組：	第 1 学年 A 組～ D 組	単位数：	2 単位
教科担当者：	（A組： ） （B 組： ） （C 組： ） （D組： ） （ 組： ） （ 組： ）		
使用教科書：	（「標準 言語文化」第一学習社 ）		

教科 国語	の目標：
【知 識 及 び 技 能】社会生活に必要な国語について、その特質を理解し、適切に使うことができるようにする。	
【思考力、判断力、表現力等】社会生活における他者の関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。	
【学びに向かう力、人間性等】言葉のもつ価値への認識を深め、言語感覚を磨き、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。	

科目 言語文化		の目標：
【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付け、我が国の言語文化に対する理解を深めている。	論理的に考える力や共感したり想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通して他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数
			話・ 聞	書	読					
1 学 期	単元「古文入門」 【知識及び技能】 歴史的仮名遣いや古今異義語を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 古典の文章に慣れ、話の面白さや人間描写の巧みさを伝える。 【学びに向かう力、人間性等】	・指導事項 古典作品のおもしろさを味わわせ、興味関心を持たせる。 ・教材「児のそら寝」 ・一人1台端末の活用 等	○	○		【知識及び技能】 歴史的仮名遣いや古今異義語を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 古典の文章に慣れ、話の面白さや人間描写の巧みさを伝える。 【学びに向かう力、人間性等】 積極的に読書を読み味わい、互いに話の面白さを伝え合おうとしている。	○	○	○	4
	単元「小説を読むⅠ」 【知識及び技能】 読書の意義と効用を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 話の構成と展開を理解し、セリフや行動から人物像と心情を読み取らせる。 【学びに向かう力、人間性等】	・指導事項 人物のセリフや行動・情景から心情や人物像を読み取らせる。 ・教材「とんかつ」 ・一人1台端末の活用	○	○		【知識及び技能】 読書の意義と効用を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 話の構成と展開を理解し、セリフや行動から人物像と心情を読み取る。 【学びに向かう力、人間性等】 叙述を基に人物像や心情を捉え、学習課題に沿ってまとめようとしている。	○	—	○	7
	定期考査						○	○		1
	単元「古文に親しむ」 【知識及び技能】 語句の量を増やし、語彙を豊かにさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 説話という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉えさせる。 【学びに向かう力、人間性等】	・指導事項 古典文法に触れ、現代語との違いを理解させる。 ・教材「絵仏師良秀」 ・一人1台端末の活用 等	○	○		【知識及び技能】 語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 【思考力、判断力、表現力等】 説話という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉える。 【学びに向かう力、人間性等】 積極的に読み、叙述に基づいて人物造形のおもしろさ捉えている。	○	○	○	7
	単元「詩の楽しみ」 【知識及び技能】 近代詩の表現技法とその効果を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 近代詩の鑑賞の仕方を理解し、作者の思いを読み取らせる。 【学びに向かう力、人間性等】	・指導事項 近代詩の表現方法を理解した上で詩の世界観を味わわせる。 ・教材「道程」 ・一人1台端末の活用 等	○	○		【知識及び技能】 近代詩の表現技法とその効果を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 近代詩の鑑賞の仕方を理解し、作者の思いを読み取る。 【学びに向かう力、人間性等】 詩の展開や表現を吟味し、進んで作者の思いを読み取ろうとしている。	○	○	○	7
	定期考査						○	○		1
2 学 期	単元「小説を読むⅡ」 【知識及び技能】 語句の量を増やし、語彙を豊かにさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 下人の行動や心理をもとに、老婆の語る論理が下人の決断に与えた影響を読み取らせる。	・指導事項 長編小説の読解と、人物それぞれの立場による価値観の違いなどを理解させる。 ・教材「羅生門」 ・一人1台端末の活用 等	○	○		【知識及び技能】 語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 【思考力、判断力、表現力等】 下人の行動や心理をもとに、老婆の語る論理が下人の決断に与えた影響を読み取る。 【学びに向かう力、人間性等】 登場人物の行動や心理を粘り強く読み解き、内容や展開を解釈する。	○	○	○	7
	単元「漢文入門」 【知識及び技能】 漢文を訓読するための基礎知識として返り点の種類と使い方を習得させる。 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】 これからの学習に見通しをもって、	・指導事項 漢文訓読に親しみ、古代中国の人々の考えに興味を持たせる。 ・教材「訓読に親しむ」 ・一人1台端末の活用 等	○	○		【知識及び技能】 漢文を訓読するための基礎知識として返り点の種類と使い方を習得する。 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】 これからの学習に見通しをもって、漢文訓読の基礎知識を積極的に身に付けようとしている。	○	○	○	5
	単元「故事成語」 【知識及び技能】 漢文の訓読に慣れるとともに、現在使われている言葉が漢文に由来することに興味を伝える。 【思考力、判断力、表現力等】 たとえ話を読み解き、内容や展開を捉えさせる。	・指導事項 訓読法を理解し、現在使われている言葉が漢文に由来することに興味を持たせる。 ・教材「矛盾」 ・一人1台端末の活用 等	○	○		【知識及び技能】 漢文の訓読に慣れるとともに、現在使われている言葉が漢文に由来することを知る。 【思考力、判断力、表現力等】 たとえ話を読み解き、内容や展開を捉える。 【学びに向かう力、人間性等】 故事成語の由来となった話を積極的に読み、内容を工夫してまとめようとしている。	○	○	○	8
	定期考査						○	○		1

	単元「漢詩の鑑賞」 【知識及び技能】 漢詩のきまりを理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 表現や技法（押韻や対句）に留意して漢詩を鑑賞し、古代中国の人々が自然や人事に向けた思いを読み取らせる。	・指導事項 漢詩のきまりを理解させる。 ・教材「春曉」「静夜思」 ・一人1台端末の活用 等	○	○	【知識及び技能】 漢詩のきまりを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 表現や技法（押韻や対句）に留意して漢詩を鑑賞し、古代中国の人々が自然や人事に向けた思いを読み取る。 【学びに向かう力、人間性等】 漢詩のきまりを進んで理解しようとしている。	○	○	○	7	
	単元「歌物語を読む」 【知識及び技能】 作品の歴史的・文化的背景を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 歌物語というジャンルを踏まえ、内容や展開を的確に捉えさせる。 【学びに向かう力、人間性等】	・指導事項 古典文法に慣れさせ、歌物語の価値を理解させる。 ・教材「筒井筒」 ・一人1台端末の活用 等	○	○	【知識及び技能】 作品の歴史的・文化的背景を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 歌物語というジャンルを踏まえ、内容や展開を的確に捉える。 【学びに向かう力、人間性等】 歌物語に積極的に親しみ、学習課題に沿って和歌の果たす意味を捉えようとしている。	○	○	○	8	
	定期考査					○	○		1	
3 学 期	単元「言語活動」 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 折り句を用いて感じたことを短歌で表現させる。 【学びに向かう力、人間性等】 進んで折り句の技法と伝統を理解	・指導事項 短歌の表現技法を理解し、創作意欲を引き出す。 ・教材「折り句を用いて短歌を作る」 ・一人1台端末の活用 等	○		【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 折り句を用いて感じたことを短歌で表す。 【学びに向かう力、人間性等】 進んで折り句の技法と伝統を理解し、学習課題に沿って折り句を用いて短歌を創作しようとしている。	○	○	○	5	
	定期考査					○	○		1	
										合計
										70